

2008年3月28日

2008年度履修登録について

公共政策大学院係

2008年度の履修科目の登録期間は、以下のとおりです。

夏学期・通年科目 4月14日(月)～4月18日(金)

冬学期科目 10月14日(火)～10月17日(金)

履修登録は、原則として Web システムを用いた「学務システム (UT-mate)」から行うこととなります。

ただし、通年科目「研究論文」「リサーチペーパー」の履修登録については、指導教員の了承が必要なため、紙での「履修届」により行います (Web で登録する必要はありません)。

研究論文履修登録期間・・・6月2日(月)～6月6日(金)

リサーチペーパー履修登録期間・・・7月16日(水)～7月18日(金)

※「履修届」の配付時期等、詳細は後日掲示にてお知らせします。

1. ユーザー名・パスワードについて

「学務システム (UT-mate)」にログインするためには、ユーザー名・パスワードが必要です。

1年次・・・4月4日新入生ガイダンス時に配付

2年次・・・2007年度冬学期履修登録時に配付済み (紛失、変更後のパスワード忘れ等がある場合は、公共政策大学院係まで申し出ること。)

2. 履修登録期間 (「学務システム (UT-mate)」による) 【全員】

各自、PCで「学務システム (UT-mate)」(<https://ut-gakumu.adm.u-tokyo.ac.jp/websys/campus>) にログインし、履修科目を入力してください。ログインにあたっては「学務システム利用の手引き (簡易版)」(4月7日以降に公共政策大学院 HP 在学生用掲示板に掲載予定)を熟読してください。

※上記履修登録期間外に Web からの履修科目の入力・修正をすることはできません。

※ログイン後の利用方法については、システムにログイン後の画面から閲覧できる「利用の手引き(全学版)」を参照してください。なお、当該手引は4月上旬に更新される予定です。

※履修登録時に、検索条件を指定して公共政策学教育部で開講している科目を検索する際には、学科名は「指示しない」を選択してください。

※ Web で登録できない科目（他学部・研究科開講科目を含む）がある場合には、上記期間内に公共政策大学院係までご相談ください。ただし、科目によっては履修者を制限している都合上、検索対象から外れている場合があります（他研究科学生を受け入れていない科目や、履修できる学年を限定している科目については、検索・登録することができません）。各自、シラバスや各研究科の事務室等にて履修制限に問題がないことを事前に確認してください。履修制限に問題がない科目であるにも関わらず Web 登録ができない場合は、公共政策大学院係までご相談ください。

3. 履修登録修正期間（「学務システム（UT-mate）」による）

【撤回希望者のみ】

夏学期・通年科目 4月28日（月）～5月2日（金）

冬学期科目 10月28日（火）～10月31日（金）

※上記2. で履修登録した科目のうち、履修を撤回したい科目は、この期間内に「学務システム（UT-mate）」から撤回（削除）してください。

※履修登録の追加はできません。無断で追加したとしても無効となります。

※撤回（削除）する科目がない場合は、手続きの必要はありません。

注1）履修登録期間後は科目の追加、撤回はできません。ただし、履修登録に問題がある場合などは公共政策大学院係から登録取消等を求めることがあります。

注2）夏学期に登録済みの通年科目を冬学期になってから取り消すことはできません（ただし、研究論文・リサーチペーパーは、「撤回願」を提出することができる）。

~~~~~

#### 【登録単位数上限について】

○履修登録できる単位数の上限は年度内で38単位です。

38単位は、修正期間で撤回した後の科目数をカウントします。

ただし、履修登録の時点で38単位を超えて登録することはできません。

例 夏学期 20単位登録→ 撤回なし・・・冬学期に登録できるのは18単位まで

夏学期 20単位登録→ 4単位撤回・・・冬学期に登録できるのは22単位まで

夏学期 38単位登録→ 撤回なし・・・冬学期は履修登録できない

夏学期 38単位登録→ 10単位撤回・・・冬学期に登録できるのは10単位

※通年科目「研究論文（6単位）」「リサーチペーパー（2単位）」の単位数も、年間登録単位数上限に含まれますので、ご注意ください。

### 【昨年度からの変更点】2年生はご注意ください！

学期末の「受験科目届」提出の手続きは廃止され、「履修登録修正」の手続きとなりました。

上記のように、今年度からは学期末の「受験科目届」提出に代わり、履修登録期間の2週間後に「履修登録修正」の手続きを行うこととなりました。昨年度までのように試験の直前近くなってから、受験する科目を届け直すということはできません。

従って、履修登録を行ったが実際は受講しないということのないように、履修登録修正期間までに、その学期の履修計画を固めること、また、登録した科目は確実に単位を取得するようにすることが必要になります。

※ 履修登録した科目を受講しなかった（あるいは単位取得できなかった）場合は、「未受験」「F」等の評価となります。また、履修登録修正期間終了時点で登録されている科目すべてが単位数上限にカウントされるため、履修登録したにも関わらず単位を取得できなかった科目が夏学期に多くある場合には、冬学期に履修できる単位数が少なくなります。

このように、予め年間を通した履修計画を立てて、学期開始時に履修登録する科目をよく検討することが必要です。

### 【他学部・他研究科科目履修上の注意】

○ 他学部・他研究科科目によっては、採点締切日の関係から修了判定の時期までに成績が報告されず修了できなくなる可能性があります。2年生は冬学期履修登録時に他学部・他研究科科目の単位を修了要件の単位としないよう、注意してください。

○ 法学部演習科目の履修について

公共政策大学院との合併ではない法学部の演習科目については履修することができません。

その他、詳細については、公共政策大学院係窓口までお問い合わせください。